

第 23 期

事業報告書

至 令和 4年4月 1日

至 令和 5年3月31日

社会福祉法人 寿光会

令和4年度 事業報告

はじめに

令和4年度におきましては、新型コロナウイルス感染症クラスター感染が当施設でも複数回発生し、りんどうの里に関わる全ての皆様にご心配をお掛け致しました。

災害の激甚化や感染症の蔓延による外部環境が大きく変化する状況において法人が柔軟に対応していけるよう、主に2点の取組みを実施して参りました。

1つ目は策定済の「事業継続計画BCP」の評価・修正でございます。これまでの感染、防災対策において、これまで積み上げてきた実践状況の評価を行い施設のあらゆる職員が実行できる計画（標準化）への修正を行いました。

2つ目は「多様性の推進」であります。地域においても介護人材不足に伴い採用競争も激化しており、当施設でも人種・国籍や障がいの有無、雇用形態等に関わらず多様な人材を受け入れている所です。しかしながら、情報共有が不十分で事務処理のミスや職員間のトラブルが増加しました。課題解決の為に、これまで以上に相手に伝えたいことを相手に理解して頂ける、そして相手を理解しようとする体制作りが急務となりました。これらを推進する為に、書面や対面、Webそしてインカムシステム等の様々なコミュニケーション方法の最適化推進に努めて参りました。

これからも小規模な施設だからこそ、一人ひとりが個性的で多様な見識を持ち、意見を交わし合うことができる職場風土の構築を目指したいと考えております。

複数の困難な課題が表面化しているなかで、無事に新年度を迎えることができましたのは、一重に役員の皆様を始め利用者、ご家族のご理解ご協力と職員が使命感を持ち取り組んだお陰であると感謝しております。

これからも利用者が安心、安全に過ごして頂ける為に職員一丸となり取り組んでいく所存でございます。

役員の皆様におかれましては、これからもご指導ご鞭撻を賜りますようお願いして挨拶に代えさせていただきます。

社会福祉法人 寿光会 りんどうの里 総施設長 勝部猛彦

I 法人の概要

- 1 設立年月日 設立認可 平成12年2月 1日
法人設立 平成12年2月14日

2 定款に定める目的及び事業内容（第1条）

この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

(1) 第一種社会福祉事業

- | | | |
|-----------------------|----|-----|
| (イ) 特別養護老人ホームの経営 | 定員 | 56名 |
| (ロ) 軽費老人ホーム(ケアハウス)の経営 | 定員 | 15名 |

(2) 第二種社会福祉事業

- | | |
|-------------------------|--------|
| (イ) 老人短期入所事業の経営 | 定員 17名 |
| (ロ) 認知症対応型老人共同生活援助事業の経営 | 定員 18名 |

(3) 公益を目的とする事業

- (イ) 居宅介護支援事業の経営

社会福祉法人 寿光会 理念 【行動指針】

私は 敬愛の心で感応し
誠実に行動します

3 所轄官庁に関する事項

三木市

4 事務所

法人本部 兵庫県三木市志染町四合谷字伊賀ノ垣341番地

(電話) 0794-84-0237 (FAX) 0794-84-1629

グループホーム (電話) 0794-87-1055 (FAX) 0794-87-1310

5 役 員（令和5年3月31日現在）

理事・監事

役 職	氏 名	勤務形態	担 当 職 務 ・ 現 職 等
理 事 長	篠 寄 聖	常 勤	社会福祉法人寿光会 理事長
常務理事	勝 部 猛 彦	常 勤	社会福祉法人寿光会 総施設長
理 事	池 田 昌 弘	非常勤	社会福祉法人三幸福社会 総施設長
理 事	井 本 智勢子	非常勤	元三木市教育委員会 教育長
理 事	大 西 弘 文	非常勤	社会福祉法人博愛福祉会 理事長
理 事	告 野 衛 治	非常勤	元三木市役所 参与
監 事	門 口 淳 一	非常勤	社会福祉法人まほろば 三木光司園 園長
監 事	山 本 美 輝	非常勤	やまもと会計事務所税理士

評議員

氏 名	現 職 等
安 随 右 策	元三木市役所 選挙管理委員会 書記長
新 井 謙 次	三木市議会議員
生 田 達 雄	元別所町公民館長
谷 口 由 佳	関西国際大学 保健医療学部看護学科准教授
藤 掛 伸 之	神戸湊川法律事務所 弁護士・社会福祉法人寿光会 顧問弁護士
森 賢 一	法務省 人権擁護委員
森 永 英 樹	元三木市歯科医師会会長

評議員選任・解任委員会

氏 名	現 職 等
植 田 吉 則	三木市社会福祉協議会 会長
甲 斐 功 一	社会福祉法人 寿光会 総務係係長
門 口 淳 一	社会福祉法人寿光会 監事

福祉サービス向上・苦情対応委員会第三者委員

役 職	氏 名	現 職 等
委 員 長	實 井 憲 二	法務省 人権擁護委員
委 員	門 口 淳 一	社会福祉法人寿光会 監事
〃	田 中 清 子	三木市民生委員児童委員協議会 会長
〃	谷 口 由 佳	関西国際大学 保健医療学部看護学科准教授

6 行政官庁認可事項・届出事項等

件 名	届出・認可等年月日	届 出 先 等
登記事項変更（資産総額の変更）	令和5年6月30日 登記	神戸地方法務局

7 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 理事会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	令和4年6月1日【りんどうの里 会議室】 議案第1号 令和3年度 事業報告（案）について 議案第2号 令和3年度 決算報告（案）について 議案第3号 令和3年度事業報告及び決算報告にかかる監事監査報告について 議案第4号 吸排気ファン入替え工事について 議案第5号「福祉サービス向上・苦情対応委員会」第三者委員の選任及び解任について 議案第6号 評議員会の開催について	可決 可決 可決 可決 可決 可決
第2回	令和4年9月26日【りんどうの里 会議室】 報告事項のみ	—
第3回	令和4年12月8日【りんどうの里 会議室】 議案第1号 評議員会の開催について	可決
第4回	令和4年12月28日【書面決議】 議案第1号 評議員会の開催について	可決
第5回	令和5年3月17日【りんどうの里 会議室】 議案第1号 令和5年度 事業計画（案）について 議案第2号 令和5年度 収支予算（案）について 議案第3号 嘱託・臨時・パート職員給与規程の一部改定について 議案第4号 給与規程の一部改定について 議案第5号 評議員会の開催について	可決 可決 可決 可決 可決

(2) 評議員会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	令和4年6月24日【りんどうの里 会議室】 議案第1号 令和3年度 事業報告（案）について 議案第2号 令和3年度 決算報告（案）について 議案第3号 令和3年度事業報告及び決算報告にかかる監事監査報告について 議案第4号 吸排気ファン入替え工事について	可決 可決 可決 可決
第2回	令和5年1月18日【書面決議】 報告事項のみ	—
第3回	令和5年3月29日【りんどうの里 会議室】 議案第1号 令和5年度 事業計画（案）について 議案第2号 令和5年度 収支予算（案）について 議案第3号 嘱託・臨時・パート職員給与規程の一部改定について 議案第4号 給与規程の一部改定について	可決 可決 可決 可決

(3) 評議員選任・解任委員会

開催なし

(4) 監 事

ア 理事会、評議員会の審議過程において、適宜、適切な助言と指導がなされた。

イ 令和4年5月20日 定款第20条に定める監査を実施した。

監査の対象

・社会福祉法人寿光会 令和3年度 事業報告及び収支決算報告に基づき実施

第一種社会福祉事業 特別養護老人ホームの経営

軽費老人ホーム（ケアハウス）の経営

第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営

認知症対応型老人共同生活援助事業の経営

公益を目的とする事業 居宅介護支援事業の経営

(5) 福祉サービス向上・苦情対応委員会

第1回 令和4年7月22日 りんどうの里会議室

〔報告事項〕

・令和3年度 ヒヤリハット事例及び事故報告の集計について

・令和3年度 苦情事例について

・サービス向上に向けての取組みについて

Ⅲ 特別養護老人ホーム

1 入退所者数（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規入所者		3	1	1			1	2	2	1	2	2	15
居宅		1		1			1	2	1			1	7
医療機関		1									2		3
介護施設		1	1							1		1	4
その他									1				1
退所者	1	2	1		2	4	3	1		4			18
医療機関		1	1		2	1	3			1			9
死亡		1				2		1		3			7
その他	1					1							2

2 医療処置（令和5年3月31日現在）

内 容	人数	内 容	人数
褥瘡処置	5	人工肛門	1
経管栄養（胃瘻）	7	腎瘻カテーテル	1
膀胱留置カテーテル	4	口腔内吸引	1
インスリン注射（BOT療法）	4	末梢静脈栄養（PPN）	—

3 認知症自立度（令和5年3月31日現在）

単位：人

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
0	0	0	5	15	6	16	10	52

4 入浴形態（令和5年3月31日現在）

単位：人

	一般浴 （座浴）	特殊浴 （臥位式）	ケアバス （座位式）	個浴 （3階）	シャワー浴	合計
海ユニット	13	28	0	0	0	41
花ユニット	0	4	5	1	1	11
合 計	13	32	5	1	1	52

5 排泄状況（令和5年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
海ユニット	0	3	38	41
花ユニット	0	2	9	11
合 計	0	5	47	52

6 口腔ケア実施状況（令和5年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
海ユニット	2	12	27	41
花ユニット	0	5	6	11
合 計	2	17	33	52

7 出身地別（令和5年3月31日現在）

単位：人

三木市	神戸市	小野市	合計
48	3	1	52

※ 三木市住所地出身者は全体の 92.3%

8 年齢別（令和5年3月31日現在）

単位：人

		人数	1日～ 1か月未満	1か月～ 6か月未満	6か月～ 1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 6年未満	6年～ 7年未満	7年～ 8年未満	8年～ 9年未満	9年～ 10年未満	10年 以上
65歳～	男	0													
69歳	女	0													
70歳～	男	0													
74歳	女	1							1						
75歳～	男	1				1									
79歳	女	2		1								1			
80歳～	男	5		2								1		1	1
84歳	女	4			1		1		1						1
85歳～	男	4		1		3									
89歳	女	5		1	1			1		1					1
90歳～	男	4	1			2		1							
94歳	女	13	1	2	1	4		1	1		1	1			1
95歳～	男	0													
99歳	女	9		1	1		2	3	1				1		
100歳	男	0													
以上	女	4						1		1	1	1			
合計	男	14	1	3	0	6	0	1	0	0	0	1	0	1	1
	女	38	1	5	4	4	3	6	4	2	2	3	1	0	3
	計	52	2	8	4	10	3	7	4	2	2	4	1	1	4

〔平均年齢〕 90.0歳（男性： 86.5歳 女性： 91.3歳）

〔平均入所期間〕 45.1ヶ月（男性： 36.5ヶ月 女性： 48.2ヶ月）

9 要介護度別（令和5年3月31日現在）

単位：人

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0	0	12	17	23	52

〔平均介護度〕 4.21

※要介護4・5は全体の 77%

10 通院状況（延べ人数）

<入所者>

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	4	3	2	3	3	6	1	2		3	3	33
外科					1	1				3	2		7
泌尿器科							1			2			3
脳神経				1							1	1	3
整形	1	1	3		1						1	1	8
皮膚	1		2	1			1				2	1	8
耳鼻科				1									1
眼科	1		2	5	1	1	1	1			1		13
精神	2	1	1	2			2	2	1	2	2	1	16
合計	8	6	11	12	6	5	11	4	3	7	12	7	92

<短期入所>

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	2	5	1	1	1		1				2	2	15
外科	3	1		5	1								10
整形	1	2	1	3	1								8
泌尿器						1		1					2
皮膚		1									1		2
眼科	1			1	1		1	1				2	7
耳鼻科								1					1
精神	1	1											2
脳神経	1		1			1					1		4
合計	9	10	3	10	4	2	2	3	0	0	4	4	51

11 往診状況（延べ人数）

<入所者>

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科			5	3			4	5			4	4	25
泌尿器	7	8	8	6	5	5	7	6	7	6	6	7	78
合計	7	8	13	9	5	5	11	11	7	6	10	11	103

<短期入所>

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科				10			1					2	13
泌尿器				1	1		1	1	2	1	1	1	9
合計				11	1		2	1	2	1	1	3	22

12 ワクチン接種状況

（1）インフルエンザワクチン

ア 接種月 令和4年11月

イ 接種人数 入所者 43 名（接種率90%）

短期入所 11 名

（2）新型コロナワクチン

ア 接種月 令和4年12月

イ 接種人数 入所者 44 名（接種率86%）

13 健康診断

（1）定期健康診断

ア 実施月 令和4年11月

イ 受診人数 入所者 49 名

14 機能訓練実施状況（令和5年3月31日現在）

集団訓練	・リハビリテーション体操	・ラジオ体操	・歌体操
	・風船バレーボール	・嚥下体操	
個別訓練	・漢字ドリル	・計算ドリル	・起立、歩行訓練
	・貼り絵	・塗り絵	・排泄、保清、食事動作訓練
	・回想法	・安全、安楽な姿勢保持（臥床姿勢、座位姿勢）	

15 利用者状況内訳（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

（１）特別養護老人ホーム

区分	一日平均 利用者数 (人)	延べ人数 ※下段は入院者 () は実人数
4月	54.3	1,629 50 (3)
5月	55.3	1,713 121 (7)
6月	54.5	1,635 42 (7)
7月	55.8	1,729 43 (2)
8月	55.1	1,708 79 (5)
9月	51.3	1,540 162 (8)
10月	49.3	1,528 151 (9)
11月	49.1	1,473 125 (6)
12月	50.2	1,555 124 (5)
1月	49.2	1,525 83 (4)
2月	50.0	1,400 13 (1)
3月	50.8	1,574 31 (2)
一日平均 及び合計	52.1	19,009 1024 (-)

（２）短期入所生活介護

区分	一日平均 利用者数 (人)	延べ人数
4月	16.7	500
5月	15.6	483
6月	14.4	433
7月	16.6	516
8月	15.1	467
9月	15.9	476
10月	16.5	510
11月	15.1	454
12月	16.4	508
1月	14.5	451
2月	16.4	458
3月	17.6	545
一日平均 及び合計	15.9	5,801

（３）特養・短期 実質稼働率（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
特養	93.9	91.7	94.8	97.1	93.8	82.0	79.3	80.2	82.4	83.0	88.4	88.7	87.9
短期	98.0	91.7	84.9	97.9	88.6	93.3	96.8	89.0	96.4	85.6	96.2	103.4	93.5
73床	94.9	91.6	92.5	97.3	92.6	84.6	83.3	82.2	85.6	83.6	90.2	92.2	89.2

16 栄養管理・衛生管理・食事サービス状況

- (1) 利用者の体重変化 (BMI)、血清アルブミン値、食事摂取量、栄養補給法、褥瘡等を把握し
適正な栄養ケアマネジメントを実施。低栄養状態のリスクを低・中・高の三段階で判断し
リスクごとに評価期間を定め見直しを行った。

ユニット別リスク度状態 (令和5年3月31日現在)

単位：人

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
海ユニット	8	23	11	42
花ユニット	3	5	2	10
合計	11	28	13	52

- (2) 利用者の咀嚼、嚥下状態、摂取状況を把握し、安全且つ適切な食事の提供を行った。

ア ユニット別食事形態 (令和5年3月31日現在)

	普通	一口大	刻	ソフト	ミキサー	ゼリー	濃厚流動	経管栄養	合計
海ユニット	1	3	7	14	8			7	40
花ユニット	2	1	1	2	4		1	1	12
合計	3	4	8	16	12	0	1	8	52

イ 年間食事形態別提供数 (自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日)

	普通	一口大	刻	ソフト	ミキサー	ゼリー	濃厚流動	経管栄養	合計
特養	2,849	5,334	9,919	15,154	9,468	565	1,379	7,528	52,196
割合	5.5	10.2	19.0	29.0	18.1	1.1	2.6	14.4	100.0
ショート	4,343	5,197	4,500	1,220	563	0	0	0	15,823
割合	27.4	32.8	28.4	7.7	3.6	0.0	0.0	0.0	100.0

- (3) 年間食事形態別提供数 (自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日)

単位：人

	心臓病食	腎臓病食	貧血食	肝臓食	胃潰瘍食	糖尿病食	脂質異常症食	合計
4月	3	1	2	3	0	2	1	12
5月	3	1	2	3	0	2	1	12
6月	4	2	2	3	0	2	1	14
7月	4	2	2	3	0	2	1	14
8月	4	2	2	3	0	2	1	14
9月	4	2	2	3	0	2	1	14
10月	3	1	2	3	0	1	1	11
11月	3	1	1	3	0	1	1	10
12月	4	2	1	3	0	3	1	14
1月	4	2	1	3	0	3	1	14
2月	4	2	1	3	0	3	1	14
3月	4	2	1	3	0	3	1	14

前年度比較：心臓病食2名減少 腎臓病食1名減少 胃潰瘍食2名減少 肝臓病食2名増加

- (4) 災害発生に備えた取組状況

・不足備蓄食料の購入 (特養56名 ショートステイ17名 計73名×3日)

(5) 行事食実施状況

月	日	内 容
4	6	春のお花見弁当（桜の散らし寿司）
	22	郡山駅弁（たけのご飯弁当）
5	5	端午の節句（オムライス、エビフライ）
	8	母の日（赤飯、刺身）
	15	岩手郷土料理（味ぶかし）
	24	東京駅弁（ハンバーグステーキ弁当）
6	6	季節料理（あじさい寿司）
	19	父の日（赤飯、天ぷら、茶碗蒸し）
	28	直江津駅弁（あとひくいなり寿司）
7	2	季節料理（たこ飯）
	7	七夕（七夕ソーメン）
	23	土用丑の日（うな丼）
	29	柏原駅弁（豚めし）
8	16	今治駅弁（しまなみ海鮮ちらし寿司）
	27	埼玉県郷土料理（かてめし）
9	9	重陽の節句（ちらし寿司・茄子の田舎煮・茶碗蒸し）
	19	敬老の日（松茸ご飯、天ぷら）
	22	秋分の日（鮭フレーク丼）
	28	横浜駅弁（赤飯、エビフライ、シューマイ）
10	8	十三夜（栗ご飯・さんまの生姜煮・茶碗蒸し）
	10	秋の行楽弁当（萩ご飯、鮭の若狭焼き）
	18	岐阜県郷土料理（しょうけめし）
	19	秋祭り（たこ焼き、焼きそば、お好み焼き、コロッケ）
	27	鷹栖駅弁（あさり飯）
11	16	寿司いろいろ（にぎり寿司）
	21	三原駅弁（たこ飯）
12	16	札幌駅弁（石狩鮭めし）
	20	奈良県郷土料理（ミニ穴子飯、にゅうめん）
	25	クリスマス（オムライス、エビフライ）
	31	大晦日（年越しそば）
1	1	元旦（赤飯、おせち料理）
	15	小正月（赤飯、刺身）
	24	福井駅弁（越前かに散らし）
2	3	節分（巻き寿司）
	13	北海道郷土料理ガタタンラーメン
	21	米沢駅弁（牛そばろめし）
3	3	ひな祭り（散らし寿司）
	15	和歌山駅弁（めはり寿司）

＊ 四季折々を感じていただけるよう、旬の食材を取り入れた献立を提供しました。

＊ にぎり寿司・海鮮丼・海鮮巻きの提供や、全国各地の郷土料理、月1回全国各地の駅弁をアレンジして提供を行っています。

IV 居宅介護支援事業所

1 介護給付管理（居宅サービス計画作成数）

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：件

	要支援 1・2			要介護 1・2			要介護 3～5			合 計		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
4月	0	0	0	7	5	4	1	1	0	8	6	4
5月	0	0	0	4	2	4	1	1	0	5	3	4
6月	0	0	0	6	4	3	2	1	0	8	5	3
7月	0	0	0	6	5	4	2	1	0	8	6	4
8月	0	0	0	5	5	4	2	1	0	7	6	4
9月	0	0	0	5	4	4	2	1	0	7	5	4
10月	0	0	0	5	5	4	2	1	2	7	6	6
11月	0	0	0	5	5	4	2	1	2	7	6	6
12月	0	0	0	5	5	3	2	1	2	7	6	5
1月	0	0	0	5	4	3	2	0	2	7	4	5
2月	0	0	0	3	5	3	1	0	1	4	5	4
3月	0	0	0	5	4	4	1	0	2	6	4	6
合 計	0	0	0	61	53	44	20	9	11	81	62	55

<令和2年度>月平均 6.8 件 <令和3年度>月平均 5.2 件 <令和4年度>月平均 4.6 件

2 要介護度別内訳（延べ人数）

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
0	0	13	31	6	4	1	55

3 利用サービス（プラン）状況（延べ件数）

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：件

訪問介護	訪問看護	通所介護	通所リハ	訪問リハ	短期入所 生活	短期入所 療養	福祉用具	合計
0	0	24	19	0	14	1	0	58

V 軽費老人ホーム（ケアハウス）

軽費老人ホームは、老人福祉法により定められている施設です。60歳以上で身寄りが無い、あるいは家族からの援助が困難で、自立した生活が不安な人が入居されています。

1 出身地別（令和5年3月31日現在） 単位：人

三木市	神戸市	加東市	小野市	加古川市	合計
11	1	1	2	0	15

2 年齢別（令和5年3月31日現在） 単位：人

65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
0	1	1	0	6	7	15

＊ 最年少者・・・74 歳 1 ヶ月 最高齢者・・・96 歳 0 ヶ月

3 要介護・要支援度（令和5年3月31日現在） 単位：人

自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
4	0	4	5	2	0	0	0	15

＊ りんどうの里の居宅介護支援事業所利用者 2 名

4 利用期間（令和5年3月31日現在） 単位：人

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満	8～9年未満	9～10年未満	10年以上	合計
2	2	1	1	2	1	2	0	1	0	3	15

＊ 10年以上入居者・・・3 名

＊ 令和5年3月31日現在 入居待機者 15 名

加齢に伴い年々平均介護度も上がり、自立者と要介護者との身体状況や生活状況にも格差が生じている。

5 行事（延べ人数）

内容	回数	参加人数
買い物ツアー	10	40
法人内行事	4	46
ケアハウス行事	5	62
外出ツアー	1	4

勉強会 「熱中症について」 参加者 14 名

6 ワクチン接種状況

インフルエンザワクチン 15 名（令和4年11月接種）
新型コロナワクチン 15 名（令和4年12月接種） 接種率100%

7 定期健康診断 8 名（令和4年11月）

Ⅵ グループホーム（認知症対応型共同生活介護事業）

1 入退所者数（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者(月末時)	17	17	18	18	17	17	17	17	16	17	18	18	—
退所者													
死亡					1			1	1				3
入院													0
他施設													0

平均入居期間・・・ 1,436 日 （ 47.2 ヶ月）

2 医療処置（令和5年3月31日現在）

病 名	人数	病 名	人数
胃瘻（PEG）注入	2	創傷処置	2
インスリン注射（BOT療法）	1	末梢静脈栄養（PPN）	-

※1 入居者1名に複数疾患保持あり

3 認知症自立度（令和5年3月31日現在）

単位：人

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
0	0	1	3	6	2	5	1	18

4 日常生活自立度（令和5年3月31日現在）

単位：人

J 1	J 2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
0	0	9	2	0	0	2	5	18

5 食事状況（令和5年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	6	1	2	9
ひまわり	4	2	3	9
合 計	10	3	5	18

6 排泄状況（令和5年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	2	4	3	9
ひまわり	1	4	4	9
合 計	3	8	7	18

7 口腔ケア実施状況（令和5年3月31日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	4	3	2	9
ひまわり	1	4	4	9
合 計	5	7	6	18

8 年齢別（令和5年3月31日現在）

単位：人

65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
0	0	2	3	5	8	18

平均年齢・・・ 87.7 歳 男性・・・ 0 名 女性・・・ 18 名

9 要介護度別（令和5年3月31日現在）

単位：人

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
3	4	5	1	5	18

平均介護度 . . . 3.06

10 通院状況（延べ人数）

（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1												1
整形		1		2									3
皮膚													0
眼科		1				1	1					1	4
精神	1			1		1	1		1	2		1	8
泌尿器		1			1	1	1	1					5
婦人科												1	1
合計	2	3	0	3	1	3	3	1	1	2	0	3	22

【往診】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科			2				1					4	7
合計	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	4	7

11 ワクチン接種状況

インフルエンザワクチン . . . 17 名 （令和4年11月接種）接種率100%

新型コロナワクチン . . . 16 名 （令和4年12月接種）接種率89%

12 定期健康診断 13 名 （令和4年11月実施）

13 地域密着型第3者評価

なし（2年毎に実施）

14 運営推進会議

年間6回開催（内5回 書面開催）

15 防火・防災訓練

5月25日（昼間想定）、11月は新型コロナにより中止

16 行事

- （1）誕生日会 年間合計 11 回（コスモス 5 回 ひまわり 6 回）
（2）ドライブ・買い物 コスモス 7 回 ひまわり 9 回
（3）手作り料理 年間合計 22 回（コスモス 12 回 ひまわり 10 回）
（4）茶話会 年間 12 回（合同）
（5）年間合同行事開催 とんど1月、もちつき2月、秋祭り10月
節分2月、クリスマス会12月（各ユニットに分かれ開催）

17 感染対策（新型コロナウイルス感染）

（1）緊急感染予防対策委員会による予防対策を実施

（2）施設整備状況（令和3年度から継続）

ア 手指アルコール消毒装置（玄関）

イ サーマルカメラ設置（玄関）

ウ 赤外線温度計

エ アクリル衝立（面談室・ホール）

VII 利用者家族面会状況

(自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日)

	特養		ショートステイ		ケアハウス		グループホーム		合 計	
	R3 年度	R4 年度	R3 年度	R4 年度	R3 年度	R4 年度	R3 年度	R4 年度	R3 年度	R4 年度
4月	43	95	0	3	4	8	23	24	70	130
5月	43	77	0	8	12	8	0	22	55	115
6月	14	67	2	13	17	14	7	23	40	117
7月	53	75	8	11	18	20	26	23	105	129
8月	38	40	5	0	13	16	21	8	77	64
9月	9	11	0	2	10	5	0	6	19	24
10月	61	55	4	8	9	15	33	18	107	96
11月	81	45	4	5	8	11	30	26	123	87
12月	61	18	7	2	7	14	30	25	105	59
1月	53	1	5	0	8	15	13	22	79	38
2月	32	31	0	4	7	22	18	14	57	71
3月	41	59	0	10	5	20	20	26	66	115
合 計	529	574	35	66	118	168	221	237	903	1045

<令和3年度> 1日平均 2.4 名 <令和4年度> 1日平均 2.8 名

VIII ボランティア活動状況 (団体・グループ・個人)

* 菊 (吉田 満)

IX 地域交流

* 三木市立自由が丘東小学校 (園芸栽培委員)

* 細目老人会 (花植え)

X 地域活動

(総施設長)

* 三木市高齢者関連施設連絡会 (特養、病院、老健の施設長、事務長、ケアマネジャー)

* 三木市高齢者ケア研究会

* 北播磨給食施設協議会

* 三木市認知症対応型共同生活介護事業者連絡会

* 三木市在宅医療・介護連携推進会議

* 三木市介護認定審査会

* ゆうわの家 認知症対応型共同生活介護 運営推進会議 (書面開催)

(管理栄養士)

* 三木市栄養士会 (書面開催)

(生活相談員)

* 三木市支援ケアマネ連絡会 (書面開催)

XI 会議、委員会活動状況

会議名	回数	書面開催
シェアミーティング	12 回	内 3 回 (9月、1月、2月)
ラインミーティング	20 回	
給食会議	4 回	
グループホーム会議	10 回	
施設行事实行委員会	3 回	
ケアプラン会議	505 回	
入所・入居判定会議	14 回	
グループホーム運営推進会議	6 回	内 5 回 (5月、7月、9月、11月、1月)
家族会	0 回	
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会	12 回	内 3 回 (9月、1月、2月)
介護スキルアップ委員会 排泄向上委員会	12 回	内 4 回 (8月、9月、12月、1月)
リスクマネジメント委員会 介護ロボット活用推進委員会	8 回	
権利擁護・身体拘束適正化委員会	12 回	内 4 回 (8月、9月、1月、2月)
環境美化委員会	3 回	
生きがい推進委員会	12 回	内 3 回 (8月、9月、1月)
外国人技能実習生受け入れ推進委員会	6 回	
労働衛生委員会	11 回	

< 感染症・食中毒予防・褥瘡対策委員会 >

(目 的)

感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施するとともに感染症発生時には感染拡大防止のための適切な対応を図る。食中毒予防の知識向上及び対策の実施褥瘡対策の知識・技術向上。及び予防対策の推進を図る。

1 役 割

- (1) 感染流行時に円滑な感染対策が行えるように情報などを発信する
- (2) 日常の感染対策の実施と情報の発信
- (3) 感染用物品の管理

感染用物品の保管場所に不足があった際に委員長に報告する

- (4) 褥瘡事例検討、検討した結果を各部署にフィードバックする。

2 実施内容

(1) 平常時の衛生管理

- ア インフルエンザやノロウイルス、コロナウイルスについて
- イ 膀胱留置カテーテル(持続導尿法)についてのマニュアル作成
- ウ 口腔ケア用品の管理について
- エ 当委員会で作成した資料やマニュアルのデータをまとめたファイルの更新
- オ 褥瘡報告

(2) 施設内研修(年2回実施)

- ア 前半：食中毒予防について
- イ 後半：感染症予防について

3 まとめ

今年度は、新型コロナウイルスのクラスター感染が施設でも発生致しました。新型コロナウイルス感染予防対策については緊急対策委員会が担っており、当委員会は基本的な感染予防対策を主に行っていきました。食器用スポンジや食品の管理等、日常業務上の衛生管理について取り組むことが多く、職員の皆様に身近に感じていただけたのではないかと思います。施設内研修については基本的な知識習得だけでなく職員の意識向上に繋がったのではないかと考えます。

< リスクマネジメント委員会・喀痰吸引研修実施委員会 >

(目 的)

当法人における、あらゆるリスクの発生を事前に把握し対応策を講じるとともに、万一リスクが発生した場合にこうむる被害を回避または最小化することを目的とする。

1 役割

- (1) リスクマネジメント方針の方向性の決定
- (2) リスクの把握、分析、評価
- (3) 評価したリスクの対応策の検討
- (4) リスク発生時および緊急時の対応
- (5) 施設内のリスク意識・知識の向上
- (6) 役員会へのリスク管理状況の報告

2 活動報告

- (1) ヒヤリハット・事故集計（令和3年度、令和4年度上半期）
委員会集計結果の分析、評価及び職員間周知を図った。
- (2) 事例検討
定例報告：委員から1～2事例を報告しリスクの把握、分析、評価を行う。
- (3) 施設内研修
ア 誤嚥事故について
「誤嚥事故について」委員会内でパワーポイントを使用し研修を開催した。
イ 「事故報告書」
事故対応、事故報告の範囲について委員会内で学びを深めた。
- (4) 福祉用具点検：定期点検の実施
- (5) 送迎車の安全運転について
各種車両の任意保険年齢制限、福祉車両介護リフトの使用、運転前アルコールチェック等について周知徹底を図る。

3 まとめ

各部署で毎日ヒヤリハット・事故報告が発生しているが、部署内で検討会議を開催し安全管理者は未介入で終結していた。今年度より各部署の委員が毎月数件の事例報告を行い、それぞれの事例のリスク把握、評価、対応策について見直しを図る体制を構築した。また、結果は各部署にフィードバックすることにした。このような体制を構築することで委員間でもリスク意識・知識の向上に繋がっていると考える。

次年度においても現体制を維持しつつ、施設内・外研修の参加の機会を増やしリスク意識・知識の向上に繋がっていきたいと考える。

＜ 労働衛生委員会 ＞

(目 的)

社会福祉法人寿光会労働衛生管理規程に基づき、労働衛生委員会の構成、運営、調査審議事項などを定め、衛生管理活動の円滑な推進を図ることを目的とする。

(構成員)

産業医	堀井弘幸	委員	中井規裕
議長・衛生管理者	勝部猛彦	委員	藤原裕也
委員	藤澤健司	委員	西森由衣子
委員	吉永香絵		

1 実施内容

(1) 議題

開催月	議 題
令和4年 4月	・新型コロナウイルス BCP マニュアル ・労働衛生委員会年間計画（案）について
令和4年 5月	・ストレスについて
令和4年 6月	・職場における労働衛生基準について
令和4年 7月	・腰痛について
令和4年 8月	開催中止（新型コロナウイルス感染予防の為）
令和4年 9月	・多様な人材の受け入れ推進 ダイバーシティイノベーション
令和4年10月	・新型コロナウイルス BCP マニュアル
令和4年11月	・健康診断の実施と活用
令和4年12月	・定期健康診断事後措置 ・ストレスチェック
令和5年 1月	・感染予防対策「新型コロナウイルス」
令和5年 2月	・高齢者施設における ICT
令和5年 3月	・インフルエンザについて

(2) 施設内安全巡回 年間11回

2 まとめ

令和4年度において、新型コロナウイルスのクラスター感染が施設でも2回発生し、多数の職員が自宅療養を余儀なくされた。風水害や地震等の防災に加えて感染症についても利用者のみならず、職員への心身への影響は強いと考える。平常時の労働衛生対策に加えて感染予防対策についても、感染症・食中毒予防委員会と連携し推進していきたいと考えております。

< 権利擁護・身体拘束適正化委員会 >

(目 的)

利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的被害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体的拘束をしないケアの実施を推進する。

1. 活動報告

(1) 身体拘束について、基本的な知識を身に付けるための施設内研修の実施

ア 身体拘束の三原則

「切迫性」「非代替性」「一時性」

イ 身体拘束による被害

「身体的被害」「精神的被害」「施設内被害」「社会的被害」

ウ 身体拘束のスリーロック

「フィジカルロック」「ドラッグロック」「スピーチロック」

(2) 権利擁護について、動画視聴による施設内研修の実施

(3) 高齢者虐待について、動画視聴による施設内研修の実施

(4) 事例検討

ア L字バーを閉じるのは身体拘束にあたるのか。

イ 暴力のある利用者はどうアプローチするか。

ウ 入浴拒否の利用者に入浴していただくためにどうアプローチするか。

エ 食事介助において、開口状態の悪い利用者に少しでも食べていただくためにどうアプローチするか。

オ 何度も同じ言葉を大きな声で繰り返され、徐々に「バカたれ」等の言葉に変わり、他利用者とトラブルになることについて、どう対処すればよいか。

2. まとめ

今年度はコロナウイルスの影響により、動画での研修を行った。身体拘束と権利擁護の2グループに分け研修内容を考えてもらい、動画にて職員が目を通せるように行い、各分野で感想を提出してもらい、研修とした。

事例検討では、委員会内で話し合い、考察や意見交換を行う。また、事例検討をした内容を各部署にフィードバックを行い、業務に活かせるようにした。

< 介護スキルアップ委員会 ～科学的介護・ICT 活用推進～ >

(目 的)

ケアを行うにあたり大切である基本的な介護知識・技術を介護スキルアップ委員会が中心となって学び、各部署の職員へ伝え個別ケアへと反映することで、ご利用者・職員双方の安全、安楽なケア実践に繋げる。また、ICT 活用を推進し①業務効率化②コスト削減③職員、利用者の負担軽減に繋げる。

1 活動内容

(1) 紙オムツの正しい使用について：実地訓練

外部講師の方に来ていただき、オムツの基本的な使い方に加えて麻痺、拘縮がある方に対する使い方（応用）についても学びを深めた。また、委員は各部署の職員にフィードバック研修を実施した。

(2) 洗身方法の見直し ～泡石鹸での洗身について

入浴介助時に、今まで洗身用タオルで洗っていたが、脆弱性皮膚の高齢者が多く皮膚裂傷（スキン・テア）リスクや油脂不足による掻痒感を助長する恐れがあった。そこで、そのような方への洗身方法として石鹸泡での洗身方法を加えた。

(3) 尿量の把握について ～紙オムツ着用者について～

今まで紙オムツ（パッド）を重さや目視での尿量判断だったが、個々のパッドに対して何割程度吸収されているかで基準を統一した。なお、基準は各部署に配布して、どの職員でも同じように判断できるようにした。

(4) 食事介助方法の見直し ～ベッド上での食事介助～

新型コロナウイルス感染拡大につき、個室療養を行う上で、ベッド上で食事を摂取する方が増加した。よって、正しい食事介助の方法や、利用者の姿勢等について見直し、結果資料を配布した。見直しは書面において行った。

(5) 移乗ボード（フレックスボード）効果的活用

安全、安楽に利用者を移乗する為に移乗ボードの活用推進を行う。新たに2枚の移乗ボードを購入し活用している。

2 まとめ

今年度においては日常の介護方法として、紙おむつの着用方法、洗身方法、食事介助方法についての見直しを行い結果の周知を職員全員に行った。

排泄ケアにおいて、尿量については各職員の主観による影響が大きいことが課題であった。そこで、統一したスケールを設定することで利用者の尿量把握の精度が向上した。尿量の把握ができることで溢水、脱水の評価等を看護職員と連携し情報共有することができると考える。

< 多様な人材の受入れ推進委員会 >

(目 的)

外国人技能実習生の介護技術、知識及び語学能力向上。国籍、性別、価値観、雇用形態の異なる多様な人材の受入れを推進する。

1 職員の状況

(1) 特定技能（技能実習生 1 期生）2 名

ア 技能実習生 1 期生 令和 4 年 6 月 14 日付けで特定技能に移行。

（ア）夜勤回数を月 4 回に増やす（緊急時対応可能な経験のある職員との夜勤に限る）

（イ）特定技能 2 人での移乗業務

（ウ）特定の時間のホールの見守り等業務を増やす。

イ一時帰国の実施。

(2) 技能実習生（2 期生）3 名

ア 令和 4 年度は技能実習評価試験の実施が延期となり、令和 5 年 5 月に予定。

イ 2 名が日本語能力試験 N 3 に合格（1 名は入国前に取得済）

ウ 三木市国際交流協会主催の研修・イベントへの参加

6/19 コミュニティ通訳の基礎・分科会 2/5 日本語 de 発表

エ 令和 5 年 2 月末をもって本人達の希望により日本語学校終了

2 まとめ

令和 4 年度は施設においても新型コロナウイルス感染症が蔓延し、訪問指導や委員会の開催中止、職員の自宅待機者の増加により、実習生へ新たな業務を指導する時間の確保が困難となった。

技能実習生 3 名及び特定技能嘱託職員 2 名は同じ宿舎で共同生活しているが、新型コロナウイルスに一人でも罹患すれば同居者は全員自宅待機（濃厚接触者）となり、多大な負担を余儀なくされた。また、罹患（COVID-19）した実習生について、その時々体調を口頭で報告することが困難なこともあり同意の上で LINE での情報共有を行い健康管理に努めた。

日常的な業務は、自身でその日の流れを把握した上で必要な業務を実施し、利用者の異常についても報告することが出来ているが、電話対応や記録の入力についての指導の時間の確保が出来ておらず、令和 5 年度には優先的に指導していく必要がある。

令和 4 年度より、「外国人技能実習生受け入れ委員会」から「多様な人材の受入れ委員会」となり、主任以上の役職のある職員が委員であるため、技能実習生以外にも新人職員やパート・嘱託職員についても報告し、情報を共有する場として有用であった。

今年度は報告・共有することが主であったため、今後は職員の状況や不足している部分について、互いに相談や助言が行えるよう委員会を活用していきたいと考える。

＜ 環境美化委員会 ＞

(目 的)

法人施設全体の環境美化に努め、利用者様をはじめ面会者や来客の方々が心地よいひと時を過ごせる環境作りに努める。

1 活動内容

	活動日	委員会
R4.4月	会 議	新館2階倉庫、給湯室 車椅子・非常食 移動及び片付け
5月	車椅子クリーニング・道路側草引き	G H 花壇と駐車場の草引き
6月	雨天のため中止	G H、畑、正面玄関、施設東側 花壇草引き
7月	細目老人会 花植え、施設東側道路 草引き、駐車場草引き	不要物の処分計画と処分作業
8月	ベランダ及び排水溝の清掃	新型コロナ発生で活動できず
9月	施設東側道路草引き、駐車場、小川周辺 草引き	新型コロナ発生で活動できず
10月	G H花壇草引き、花抜き、苗植え	会 議
11月	細目老人会花植え、シンボルツリー植樹	職員の休みが重なり委員がカバーに入り、 活動できず
12月	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
1月	とんど 準備・片付け	1/24～1/25の大寒波に向けて積雪対策実施
2月	もちつき準備・片付けのため中止	施設東側花壇周辺 草引き
3月	施設東側車道草引き、G H道路側、 駐車場のフェンスツタ取り	会 議

2 まとめ

新型コロナウイルスが発生し活動できない時期が続いたが、園芸だけではなく、不用品の処理等の美化活動ができた。水やりが1人7回／月となり負担が増えたが、宿直職員や細目老人会様のおかげもあり、きれいに花が咲いた。正面玄関の意見箱を新しくし、傘立てや不要な物など整理し快適になった。「シンボルツリー」であるイロハモミジは新芽が出てきて順調に育っている。

新型コロナの影響や職員の体調不良等で活動の参加が難しかったので、来年度は利用者にとくさん外に出て楽しんでいただきたい。また、環境美化の意識付けを継続し、各部署、各委員会協働で取り組んでいきたい。

< 生きがい推進委員会 >

(目 的)

地域活動やスポーツ活動、文化活動等を通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の維持増進を図るとともに利用者のご家族及び職員との交流の場を提供する。

1 活動内容

(1) 行事計画等の立案

毎月第3金曜日に委員会を開催。利用者に楽しみを持って過ごしていただけるよう年間行事以外にも計画する。また安全に配慮しながら実施できるよう検討する。

(2) 行事の実施

ア 毎月開催

カフェ・いこいの場（月1回 参加利用者15名）各ユニット隔月

※8月、9月、12月、令和5年1月は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止。

イ 年間行事

4月 … お花見

7月 … 七夕

11月 … 紅葉狩り

12月 … クリスマス会

2月 … 節分(豆まき)

2 まとめ

今年度も新型コロナウイルスの影響により、行事の開催が困難となった。その中でも、感染対策を行いながら実施できたことは良かったと思う。

カフェ・いこいの場については、テーブルの消毒、手袋やマスク着用など感染対策に気を配りながら、開催することができた。

次年度も引き続き感染対策を行いながら、少しでも多くの利用者に楽しんでもらえるよう行事实施に向けて取り組んでいきたい。

XII 防火・防災対策関係（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

実施日	訓練内容	備考
5月25日	昼間想定 消防訓練（職員のみ）	全職員
3月28日	風水害避難訓練（職員のみ）	全職員

- 1 毎月1日を防災の日と定め、出火防止、災害防止の啓発に努めた。
- 2 消防設備等の点検実施
- 3 毎月第2水曜日クリーンデーの推進

XIII 研修・講習等実施状況（自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日）

<施設内研修>

実施日	研修テーマ	講師・発表者	参加人数
4月6日	令和4年度 事業計画・経営計画	総施設長 勝部猛彦	9名
4月6日	認知症とは	総施設長 勝部猛彦	13名
5月11日	ヒヤリハット「接遇」 事故・ヒヤリハット集計	総施設長 勝部猛彦	5名
5月18日	おむつの当て方について	(株)リブドゥコーポレーション	10名
7月6日	感染症予防について	感染症・食中毒予防委員会	9名
10月5日	防犯講習	総施設長 勝部猛彦	11名
11月9日	新型コロナウイルス感染症について	総施設長 勝部猛彦	14名
11月23日～ 12月31日	権利擁護・高齢者虐待について（動画）	権利擁護・身体拘束適正化委員会	全職員
12月7日～ 1月31日	インフルエンザの基本知識（書面）	感染症・食中毒予防委員会	全職員
1月11日～ 1月16日	新型コロナウイルス感染症について（動画）	総施設長 勝部猛彦	全職員
1月13日～ 1月30日	身体拘束適正化の為の指針について（動画）	総施設長 勝部猛彦	GH職員
1月13日～ 1月30日	高齢者虐待防止マニュアルについて（書面）	総施設長 勝部猛彦	GH職員
1月23日～ 2月6日	ヒヤリハット事例報告（書面）	総施設長 勝部猛彦	全職員
3月8日	看取りケア研修（対面及び書面）	生活相談係 主任 山田 恵	全職員

< 外部研修・その他 >

【人事】

新卒求人説明会（三木商工会議所）	5/24	甲斐
福祉の就職総合フェア（兵庫県社会福祉協議会）	7/9	総施設長・甲斐・藤原
看護職員定着・離職防止ワーキング検討会（兵庫県看護協会）web	9/20	総施設長
看護職確保 定着・離職防止推進委員会（兵庫県看護協会）	11/1	総施設長
看護職確保 定着・離職防止推進委員会（兵庫県看護協会）web	10/4、1/17、 2/6、2/14、3/7	総施設長
雇用管理責任者講習（介護労働安定センター）	12/7	甲斐
雇用管理責任者講習（介護労働安定センター）web	1/19	総施設長・甲斐
看護職合同就職説明会リハーサル（兵庫県看護協会）web	2/12	甲斐
就労相談会（協同学苑）	3/2	甲斐・濱口
看護職合同就職説明会（兵庫県看護協会）web	3/11	甲斐

【会計・監査・経営】

三木市社会福祉法人等集団研修会（三木市）	9/13	理事長・総施設長
社会福祉法人のための財務セミナー（兵庫県社会福祉協議会）	1/27	理事長
社会福祉法人研修会（三木市福祉課）	3/1	総施設長

【介護・看護】

実態調査ワーキング（兵庫県看護協会）	8/23	総施設長
新型コロナウイルス研修会（兵庫県医師会）	8/26	総施設長
特定行為研修修了者フォローアップ研修（日本看護協会）web	10/12	総施設長
介護テクノロジー展（プティックス株式会社）	12/2	総施設長・甲斐
介護ロボット・ICT推進セミナー（兵庫県社会福祉協議会）web	12/9	甲斐・藤原
新興感染症に備える感染対策の基本（北播磨総合医療センター）	12/17	中井規
高齢者の輸液・栄養管理（自治医科大・大塚製薬）web	1/24	総施設長

【栄養】

嚥下障害と誤嚥性肺炎（ネスレ日本株式会社）	9/12、13	堀井
合同研修会（北播磨圏域栄養士会）	11/11	堀井・藤本

【外国人技能実習】

ベトナム人技能実習生面接	9/26～29	理事長・総施設長
技能実習責任者研修（株式会社PMC）	11/30	総施設長

【総会・例会】

総会（三木市高齢者ケア研修会）	6/11	総施設長
総会（兵庫県給食協議会）web	8/3	総施設長
理事会・総会（三木市高齢者ケア研究会）web	2/13	総施設長

【会議】

役員会（北播磨給食協議会）	5/26	総施設長
役員会（三木市高齢者ケア研修会）	6/1	総施設長
理事・委員会 合同会議（兵庫県看護協会）	7/2	総施設長
会議（高齢者ケア研究会）	7/12	総施設長
三木市在宅医療・介護連携推進会議（三木市）	8/16	総施設長
緊急時相互支援ネットワーク会議（兵庫県給食協議会）web	9/16	総施設長

会議（三木市在宅医療連携推進 ACPワーキングチーム）	10/18	総施設長
看護離職・定着ワーキング推進会議（兵庫県看護協会）web	12/2	総施設長
三木市在宅医療・看護連携推進会議	3/13	総施設長
会議（三木市高齢者ケア研究会）	3/16	総施設長

【その他】

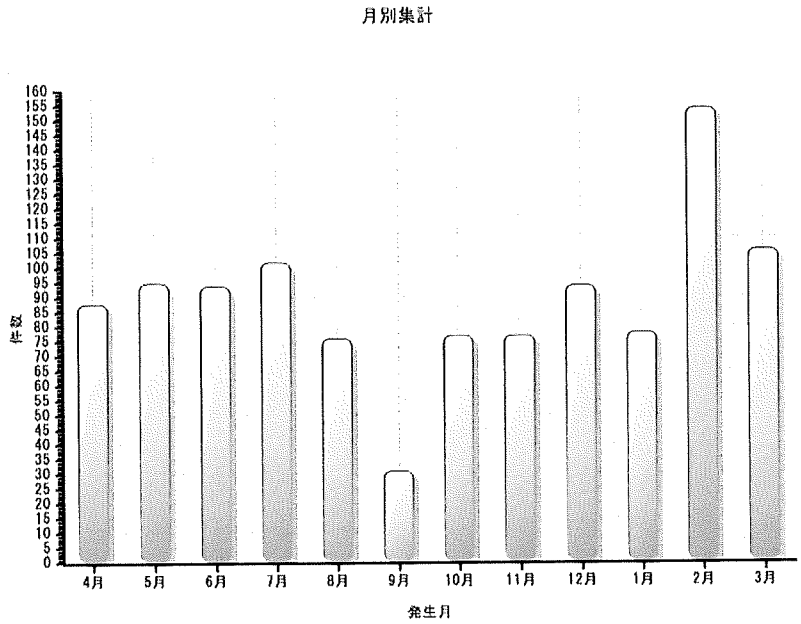
安全運転管理者講習（兵庫県公安委員会）	7/15	甲斐・大津
デジタル技術活用事例セミナー（三木商工会議所）	8/2	甲斐
三木の安全な暮らしを守る市民大会（三木自家用自動車協会）	10/27	甲斐・藤原
パンフレット作成・施設見学対応のヒント（兵庫県社会福祉協議会）	2/9	甲斐

【ヒヤリハット報告書 集計表】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

発生年月		件数	割合(%)
令和04年	4月	88	8.2
	5月	95	8.9
	6月	94	8.8
	7月	102	9.5
	8月	76	7.1
	9月	31	2.9
	10月	77	7.2
令和05年	11月	77	7.2
	12月	94	8.8
	1月	78	7.3
	2月	154	14.4
	3月	106	9.9
合計		1072	

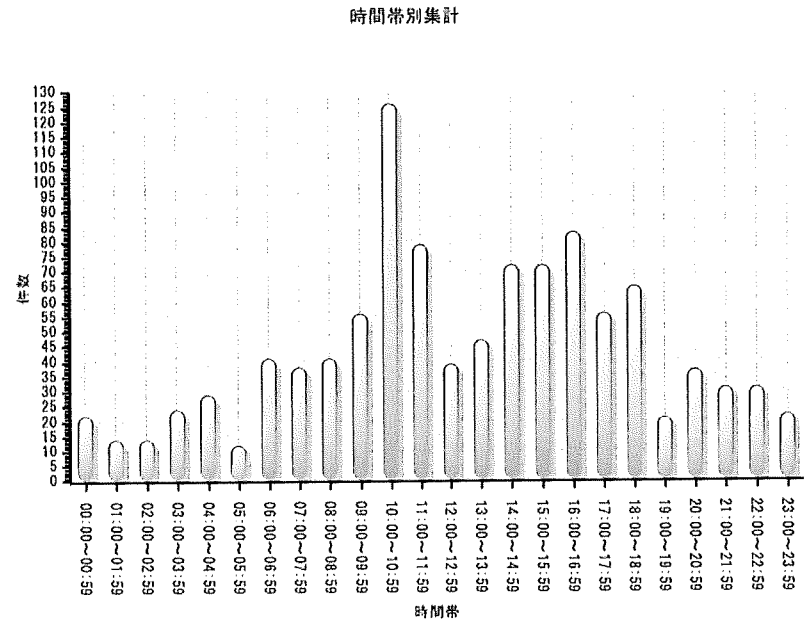


【ヒヤリハット報告書 集計表】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	22	2.1
01:00～01:59	14	1.3
02:00～02:59	14	1.3
03:00～03:59	24	2.2
04:00～04:59	29	2.7
05:00～05:59	12	1.1
06:00～06:59	41	3.8
07:00～07:59	38	3.5
08:00～08:59	41	3.8
09:00～09:59	56	5.2
10:00～10:59	126	11.8
11:00～11:59	79	7.4
12:00～12:59	39	3.6
13:00～13:59	47	4.4
14:00～14:59	72	6.7
15:00～15:59	72	6.7
16:00～16:59	83	7.7
17:00～17:59	56	5.2
18:00～18:59	65	6.1
19:00～19:59	21	2.0
20:00～20:59	37	3.5
21:00～21:59	31	2.9
22:00～22:59	31	2.9
23:00～23:59	22	2.1
合計	1072	

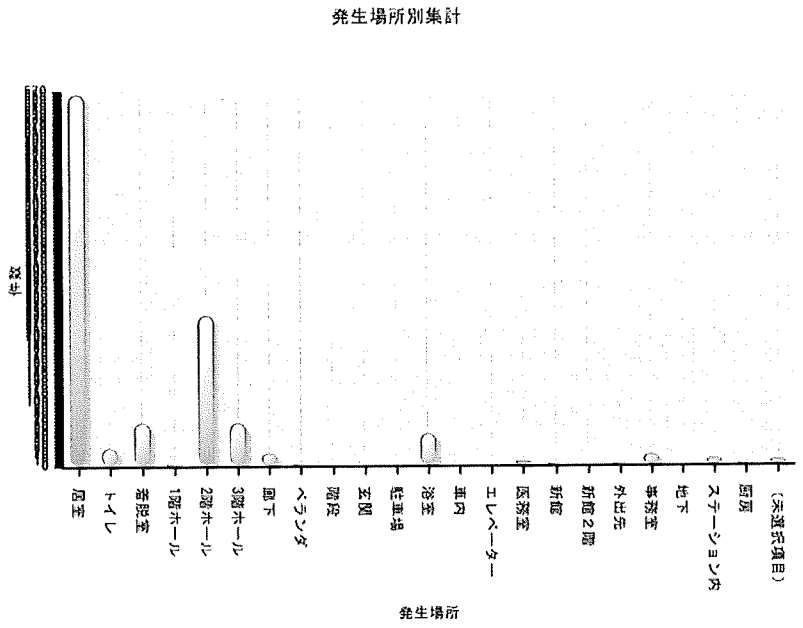


【ヒヤリハット報告書 集計表】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋が「ムフ」：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	567	52.9
02	トイレ	28	2.6
03	着脱室	66	6.2
04	1階ホール	2	0.2
05	2階ホール	230	21.5
06	3階ホール	66	6.2
07	廊下	19	1.8
08	ベランダ	1	0.1
09	階段	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	駐車場	0	0.0
12	浴室	49	4.6
13	車内	0	0.0
14	エレベーター	0	0.0
15	医務室	6	0.6
16	新館	1	0.1
17	新館2階	0	0.0
18	外出先	1	0.1
19	事務室	16	1.5
20	地下	0	0.0
21	ステーション内	9	0.8
24	厨房	3	0.3
	（未選択項目）	8	0.7
	合計	1072	

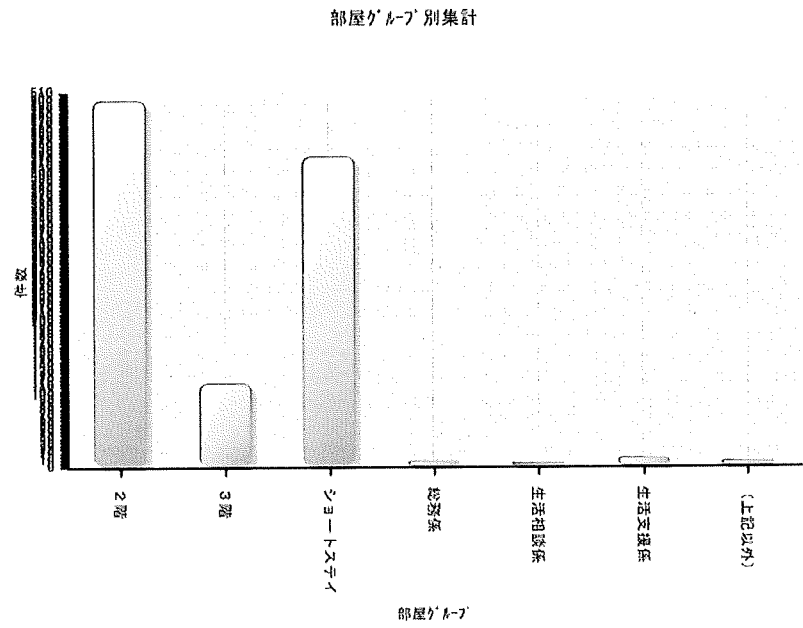


【ヒヤリハット報告書 集計表】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋が「ムフ」：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

コード	部屋が「ムフ」	件数	割合(%)
002	2階	501	46.7
003	3階	115	10.7
004	ショートステイ	424	39.6
005	総務係	8	0.7
006	生活相談係	5	0.5
007	生活支援係	12	1.1
	（上記以外）	7	0.7
	合計	1072	



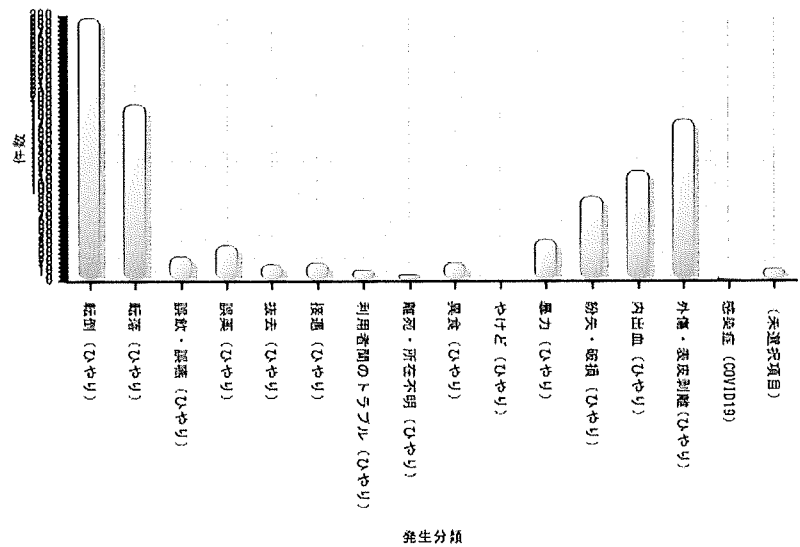
【ヒヤリハット報告書 集計表】

部屋が「ムフ」：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	発生分類	件数	割合(%)
02	転倒（ひやり）	288	26.9
04	転落（ひやり）	193	18.0
06	誤飲・誤嚥（ひやり）	27	2.5
08	誤薬（ひやり）	39	3.6
10	抜去（ひやり）	18	1.7
12	接遇（ひやり）	20	1.9
14	利用者間のトラブル（ひやり）	12	1.1
16	離苑・所在不明（ひやり）	7	0.7
18	異食（ひやり）	20	1.9
20	やけど（ひやり）	0	0.0
22	暴力（ひやり）	45	4.2
24	紛失・破損（ひやり）	92	8.6
26	内出血（ひやり）	120	11.2
28	外傷・表皮剥離（ひやり）	176	16.4
47	感染症（COVID19）	2	0.2
	（未選択項目）	13	1.2
合計		1072	

発生分類別集計



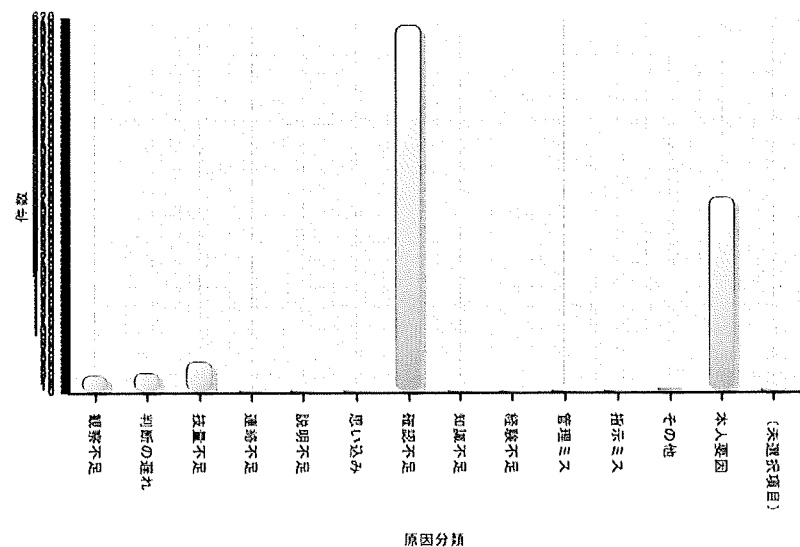
【ヒヤリハット報告書 集計表】

部屋が「ムフ」：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	29	2.7
02	判断の遅れ	33	3.1
03	技量不足	52	4.9
04	連絡不足	3	0.3
05	説明不足	2	0.2
06	思い込み	2	0.2
07	確認不足	610	56.9
08	知識不足	3	0.3
09	経験不足	1	0.1
10	管理ミス	2	0.2
11	指示ミス	1	0.1
12	その他	6	0.6
13	本人要因	324	30.2
	（未選択項目）	4	0.4
合計		1072	

原因分類別集計

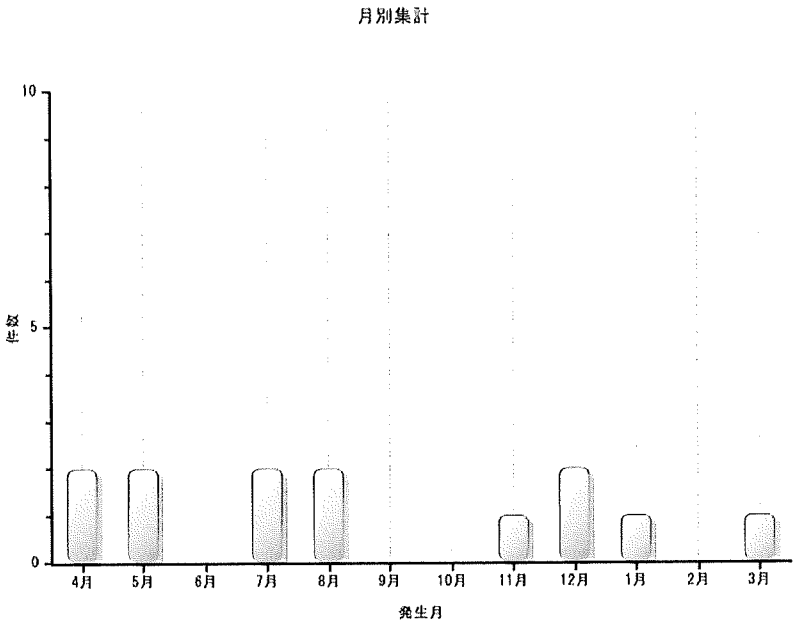


【 事故報告書 集計表 】

部屋が'ムーフ' : (指定なし)
 対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
 特別養護老人ホームりんどうの里

発生年月		件数	割合(%)
令和04年	4月	2	15.4
	5月	2	15.4
	6月	0	0.0
	7月	2	15.4
	8月	2	15.4
	9月	0	0.0
	10月	0	0.0
	11月	1	7.7
令和05年	12月	2	15.4
	1月	1	7.7
	2月	0	0.0
合計		13	

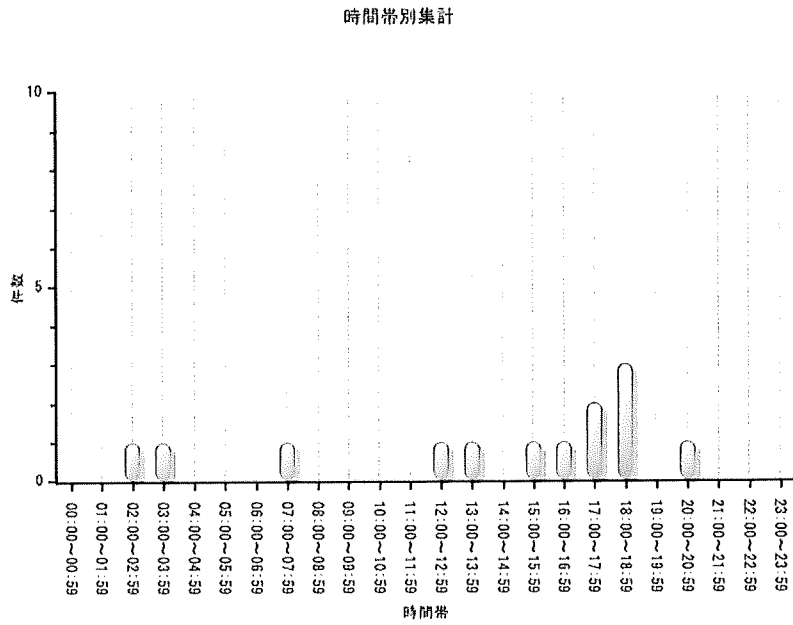


【 事故報告書 集計表 】

部屋が'ムーフ' : (指定なし)
 対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
 特別養護老人ホームりんどうの里

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	0	0.0
01:00～01:59	0	0.0
02:00～02:59	1	7.7
03:00～03:59	1	7.7
04:00～04:59	0	0.0
05:00～05:59	0	0.0
06:00～06:59	0	0.0
07:00～07:59	1	7.7
08:00～08:59	0	0.0
09:00～09:59	0	0.0
10:00～10:59	0	0.0
11:00～11:59	0	0.0
12:00～12:59	1	7.7
13:00～13:59	1	7.7
14:00～14:59	0	0.0
15:00～15:59	1	7.7
16:00～16:59	1	7.7
17:00～17:59	2	15.4
18:00～18:59	3	23.1
19:00～19:59	0	0.0
20:00～20:59	1	7.7
21:00～21:59	0	0.0
22:00～22:59	0	0.0
23:00～23:59	0	0.0
合計	13	

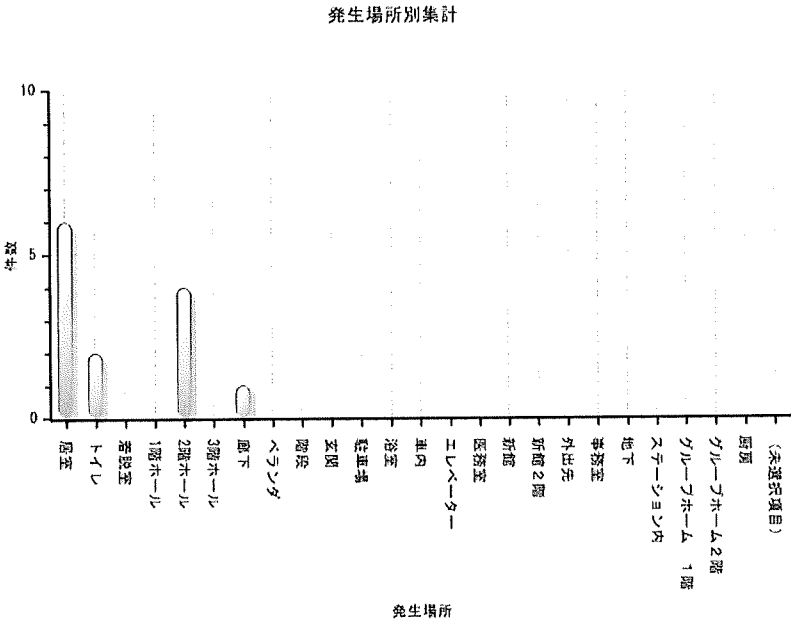


【 事故報告書 集計表 】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋が「」：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	6	46.2
02	トイレ	2	15.4
03	着脱室	0	0.0
04	1階ホール	0	0.0
05	2階ホール	4	30.8
06	3階ホール	0	0.0
07	廊下	1	7.7
08	ベランダ	0	0.0
09	階段	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	駐車場	0	0.0
12	浴室	0	0.0
13	車内	0	0.0
14	エレベーター	0	0.0
15	医務室	0	0.0
16	新館	0	0.0
17	新館2階	0	0.0
18	外出先	0	0.0
19	事務室	0	0.0
20	地下	0	0.0
21	ステーション内	0	0.0
22	グループホーム 1階	0	0.0
23	グループホーム2階	0	0.0
24	厨房	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
合計		13	

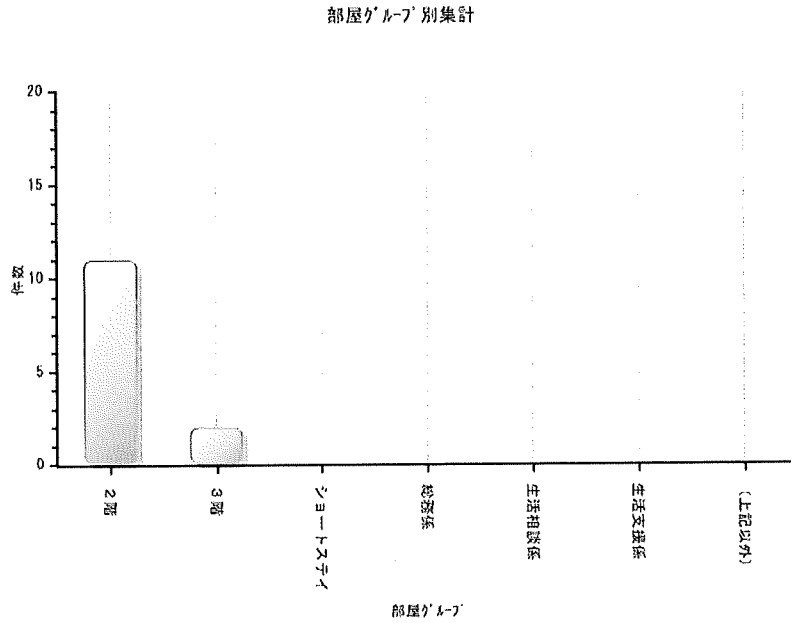


【 事故報告書 集計表 】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋が「」：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

コード	部屋が「」	件数	割合(%)
002	2階	11	84.6
003	3階	2	15.4
004	ショートステイ	0	0.0
005	総務係	0	0.0
006	生活相談係	0	0.0
007	生活支援係	0	0.0
	（上記以外）	0	0.0
合計		13	

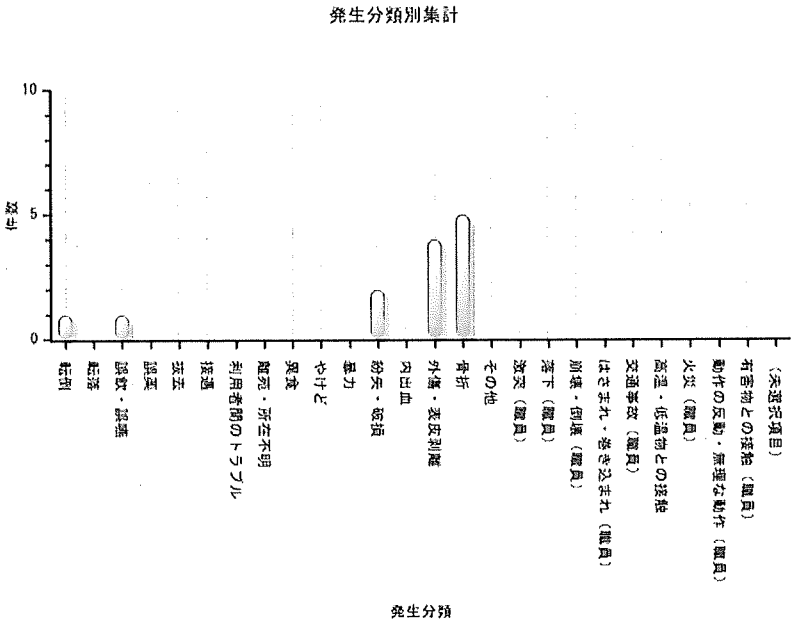


【 事故報告書 集計表 】

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	発生分類	件数	割合(%)
01	転倒	1	7.7
03	転落	0	0.0
05	誤飲・誤嚥	1	7.7
07	誤薬	0	0.0
09	抜去	0	0.0
11	接遇	0	0.0
13	利用者間のトラブル	0	0.0
15	離苑・所在不明	0	0.0
17	異食	0	0.0
19	やけど	0	0.0
21	暴力	0	0.0
23	紛失・破損	2	15.4
25	内出血	0	0.0
27	外傷・表皮剥離	4	30.8
30	骨折	5	38.5
31	その他	0	0.0
33	激突（職員）	0	0.0
35	落下（職員）	0	0.0
36	崩壊・倒壊（職員）	0	0.0
37	はさまれ・巻き込まれ（職員）	0	0.0
38	交通事故（職員）	0	0.0
39	高温・低温物との接触	0	0.0
40	火災（職員）	0	0.0
41	動作の反動・無理な動作（職員）	0	0.0
42	有害物との接触（職員）	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	13	

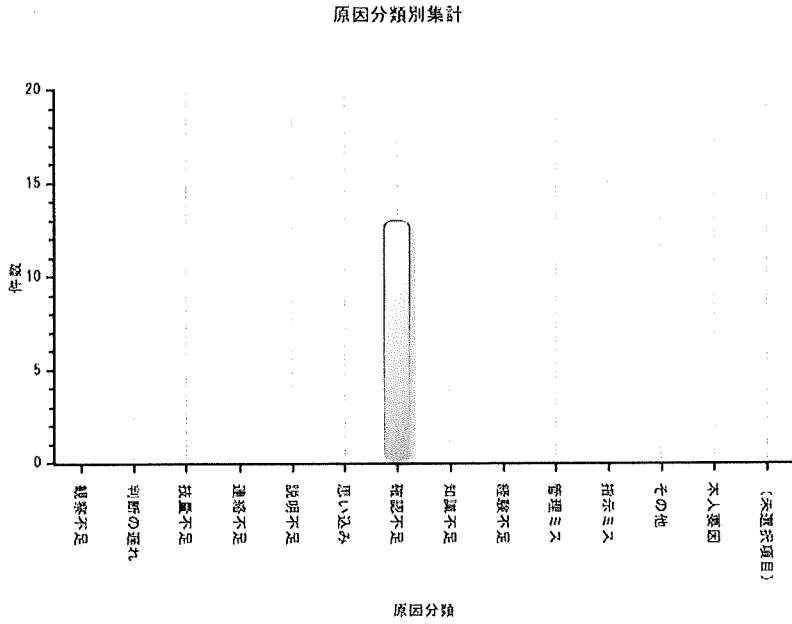


【 事故報告書 集計表 】

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和04年04月01日（金）～令和05年03月31日（金）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	0	0.0
02	判断の遅れ	0	0.0
03	技量不足	0	0.0
04	連絡不足	0	0.0
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	0	0.0
07	確認不足	13	100.0
08	知識不足	0	0.0
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	0	0.0
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	13	

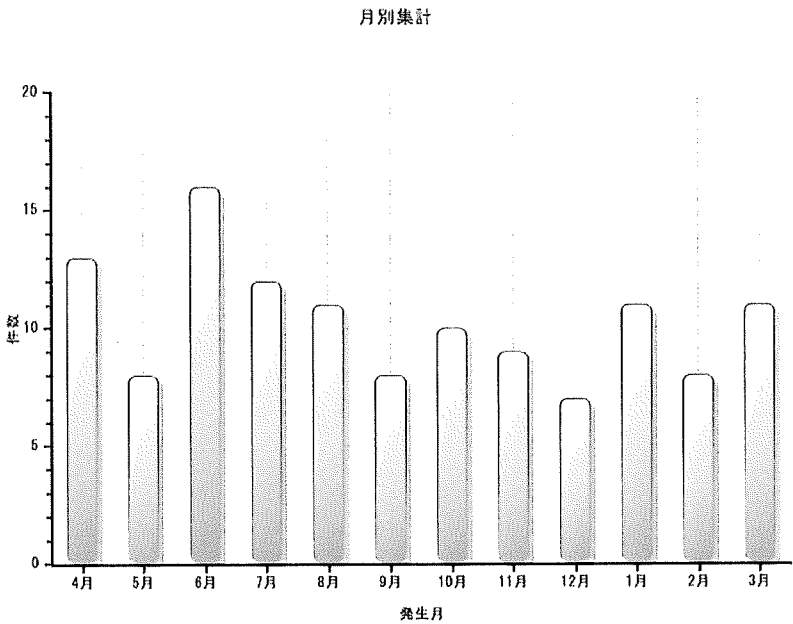


【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

発生年月		件数	割合(%)
令和04年	4月	13	10.5
	5月	8	6.5
	6月	16	12.9
	7月	12	9.7
	8月	11	8.9
	9月	8	6.5
	10月	10	8.1
	11月	9	7.3
	12月	7	5.6
	令和05年	11	8.9
	1月	8	6.5
	2月	11	8.9
合計		124	

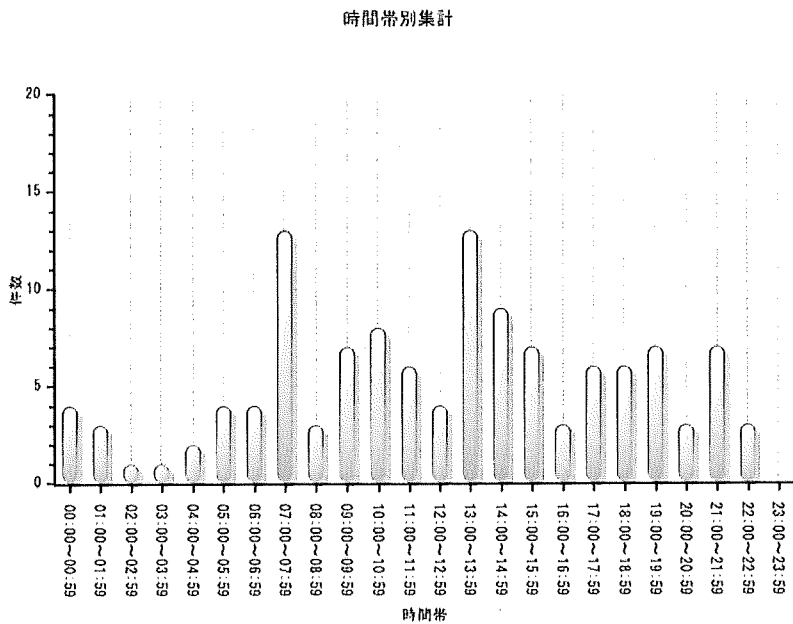


【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	4	3.2
01:00～01:59	3	2.4
02:00～02:59	1	0.8
03:00～03:59	1	0.8
04:00～04:59	2	1.6
05:00～05:59	4	3.2
06:00～06:59	4	3.2
07:00～07:59	13	10.5
08:00～08:59	3	2.4
09:00～09:59	7	5.6
10:00～10:59	8	6.5
11:00～11:59	6	4.8
12:00～12:59	4	3.2
13:00～13:59	13	10.5
14:00～14:59	9	7.3
15:00～15:59	7	5.6
16:00～16:59	3	2.4
17:00～17:59	6	4.8
18:00～18:59	6	4.8
19:00～19:59	7	5.6
20:00～20:59	3	2.4
21:00～21:59	7	5.6
22:00～22:59	3	2.4
23:00～23:59	0	0.0
合計	124	



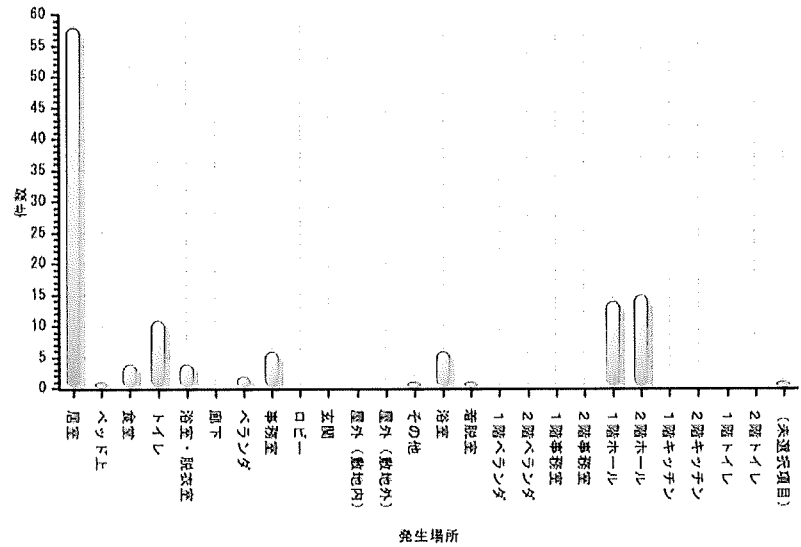
【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

コード	発生場所	件数	割合 (%)
01	居室	58	46.8
02	ベッド上	1	0.8
03	食堂	4	3.2
04	トイレ	11	8.9
05	浴室・脱衣室	4	3.2
06	廊下	0	0.0
07	ベランダ	2	1.6
08	事務室	6	4.8
09	ロビー	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	屋外 (敷地内)	0	0.0
12	屋外 (敷地外)	0	0.0
13	その他	1	0.8
14	浴室	6	4.8
15	着脱室	1	0.8
16	1階ベランダ	0	0.0
17	2階ベランダ	0	0.0
18	1階事務室	0	0.0
19	2階事務室	0	0.0
20	1階ホール	14	11.3
21	2階ホール	15	12.1
22	1階キッチン	0	0.0
23	2階キッチン	0	0.0
24	1階トイレ	0	0.0
25	2階トイレ	0	0.0
	(未選択項目)	1	0.8
	合計	124	

発生場所別集計



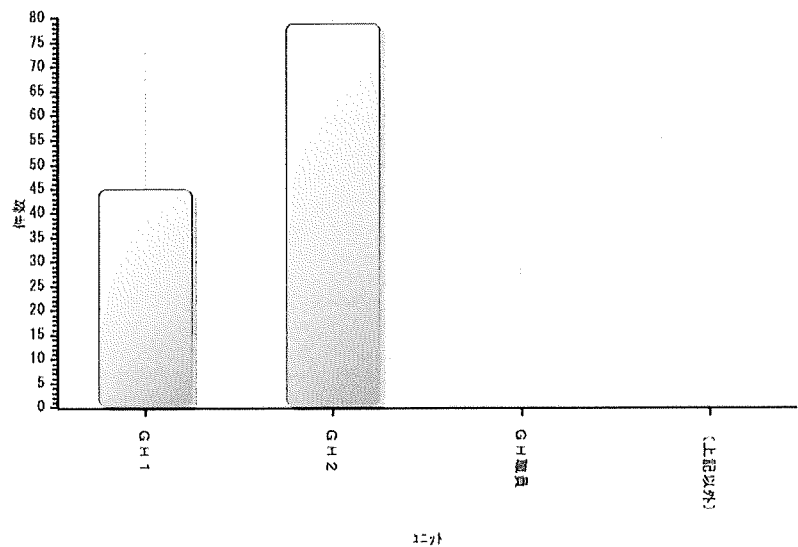
【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

コード	ユニット	件数	割合 (%)
1	GH 1	45	36.3
2	GH 2	79	63.7
3	GH職員	0	0.0
	(上記以外)	0	0.0
	合計	124	

ユニット別集計

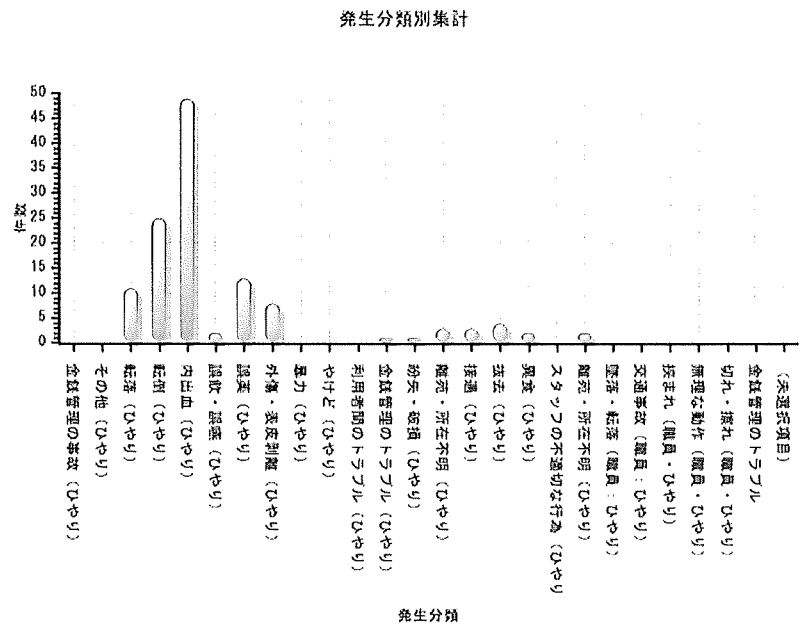


【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

コード	発生分類	件数	割合(%)
10	金銭管理の事故 (ひやり)	0	0.0
13	その他 (ひやり)	0	0.0
15	転落 (ひやり)	11	8.9
17	転倒 (ひやり)	25	20.2
19	内出血 (ひやり)	49	39.5
21	誤飲・誤嚥 (ひやり)	2	1.6
23	誤薬 (ひやり)	13	10.5
25	外傷・表皮剥離 (ひやり)	8	6.5
27	暴力 (ひやり)	0	0.0
29	やけど (ひやり)	0	0.0
31	利用者間のトラブル (ひやり)	0	0.0
33	金銭管理のトラブル (ひやり)	1	0.8
36	紛失・破損 (ひやり)	1	0.8
37	離苑・所在不明 (ひやり)	3	2.4
38	接遇 (ひやり)	3	2.4
41	抜去 (ひやり)	4	3.2
43	異食 (ひやり)	2	1.6
45	スタッフの不適切な行為 (ひやり)	0	0.0
46	離苑・所在不明 (ひやり)	2	1.6
48	墜落・転落 (職員: ひやり)	0	0.0
50	交通事故 (職員: ひやり)	0	0.0
52	挟まれ (職員: ひやり)	0	0.0
54	無理な動作 (職員: ひやり)	0	0.0
56	切れ・擦れ (職員: ひやり)	0	0.0
60	金銭管理のトラブル	0	0.0
	(未選択項目)	0	0.0
合計		124	

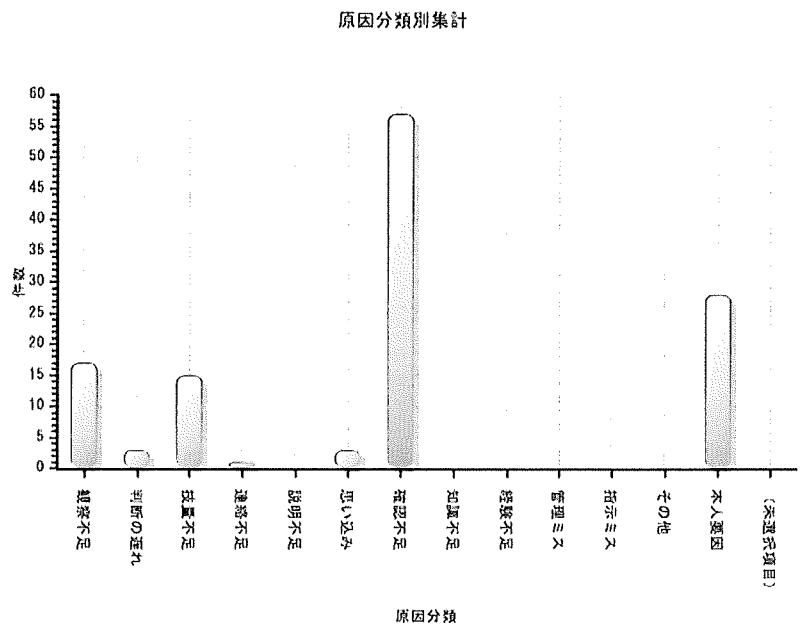


【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和04年04月01日 (金)～令和05年03月31日 (金)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	17	13.7
02	判断の遅れ	3	2.4
03	技量不足	15	12.1
04	連絡不足	1	0.8
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	3	2.4
07	確認不足	57	46.0
08	知識不足	0	0.0
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	0	0.0
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	28	22.6
	(未選択項目)	0	0.0
合計		124	



【事故報告書 集計表】

対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

社会福祉法人寿光会

グループホームりんどうの里

発生件数	1件
発生年月	R4.5月
発生時間帯	16：00～16：59
発生場所	屋外（敷地外）
部屋グループ	G H1階
発生分類	離苑・所在不明
原因分類	思い込み

令和4年度 社会福祉法人 寿光会 委員会・会議

会 議 ・ 委員会	目 的
シェアミーティング	各部署や委員会での課題提議し多職種協働で検討する。また、決定事項を多職種で共有する会議
ラインミーティング	管理監督職及び係長以上の指導職による社会福祉法人における事業計画及び経営計画を実現するための会議
グループホーム会議	グループホームにおいて事業計画を達成するための課題を抽出し業務改善や標準化を行う。認知症ケア向上や身体拘束適正化に向けた施設内勉強会の開催
労働衛生委員会	労使が一体となり労働者の危険又は健康障害を防止する為の基本となるべき対策などの重要事項の調査審議
入所検討会議	介護の必要の程度及び家族等の状況を勘案した優先入所基準並びに入所決定を行う
ケアプラン検討会議	サービス計画（ケアプラン）の作成にあたって、利用者の状況などに関する情報を各担当者と共有し、サービス計画原案について専門的な見地からの意見を聴取する会議
リスクマネジメント委員会 ICT 活用推進委員会 （喀痰吸引等の研修実施）	当法人における、あらゆるリスクの発生を事前に把握し対応策を講じるとともに、万一リスクが発生した場合にこうむる被害を回避または最小化することを目的とする。
権利擁護・身体拘束適正化委員会	利用者の尊厳を守り拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的被害を理解し、権利擁護と拘束廃止に向けて検討する
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会	感染症・食中毒を予防する体制を整備し、平常時から感染予防対策を実施するとともに感染症発生時には感染拡大防止の為の適切な対応を図る。（褥瘡対策の知識・技術向上）
生きがい推進委員会	地域活動やスポーツ活動、文化活動等を通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の維持増進を図るとともに利用者のご家族及び職員との交流の場を提供
介護スキルアップ委員会 ～科学的介護推進～	科学的介護知識・技術（食事・排泄・移動、移乗）の向上を図り職員と利用者の安全、安楽の推進。リスクマネジメント委員会と協働し介護ロボット、ICT の効果的活用
多様な人材の受入れ推進委員会	外国人技能実習生の介護技術、知識及び語学能力向上。国籍、性別、価値観、雇用形態の異なる多様な人材の受入れを推進する委員会
グループホーム運営推進会議	地域密着型サービス事業所が利用者、利用者の家族、地域住民の方々に対し、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとする。
環境美化委員会	法人施設全体の環境美化に努め、利用者様をはじめ面会者や来客の方々が心地よいひと時を過ごせる環境作りに努める。
給食会議	施設長をはじめ管理栄養士と給食部門（外部委託業者）、介護主任との連携のもと、施設給食の健全な運営を目指す。

令和4年度 会議・委員会構成メンバー表

令和5年3月31日

	構 成 メ ン バ ー		
シェアミーティング	理事長・総施設長・係長・主任・副主任・委員長		
ラインミーティング	総施設長・係長・介護主任（特養）・GH 主任		
入所検討会議	総施設長・介護支援専門員・生活相談員・看護職員・介護職員・管理栄養士・医師・総務係長		
ケアプラン検討会議	総施設長・介護支援専門員・生活相談員・看護職員・介護職員・管理栄養士・医師・利用者家族		
福祉サービス向上・苦情対応委員会〔随時開催〕	・苦情解決責任者：総施設長 ・第三者委員	苦情受付 担当者	甲斐・吉岡・山田
グループホーム運営推進会議	運営推進委員・総施設長・大津主任		
グループホーム会議	総施設長・GH 主任・GH 副主任・GH 職員・甲斐		
給食会議〔第3(水)14:00〕	総施設長・管理栄養士・甲斐・中井規		
多様な人材の受入れ推進委員会	責任者 総施設長 中井規・中井亜・(技能実習指導員講習修了者) 生活相談員 吉岡・甲斐		
労働衛生委員会	産業医・総施設長・衛生管理者・吉永・中井規・西森由松尾・藤原		
互助会	委員長 総施設長・吉永・土居原・大深・前原・松尾・中西		
リスクマネジメント委員会 (喀痰吸引研修実施委員会)	議長	委員長	吉岡 大津 中井規 山田 土居原 藤本由 安井 小林尚
	総施設長		
介護スキルアップ委員会 ～科学的介護・ICT 推進～ 〔第3(水)16:00〕	委員長	副委員長	甲斐 中井規 田宮 和氣 上川 財田
	大深	長谷川	
権利擁護・身体拘束適正化委員会 〔第2(木)16:00〕	委員長	副委員長	中西 寺尾 寺本和 石井 田宮 上田
	西森瑞	和氣	
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会〔第2(金)16:00〕	委員長	副委員長	松尾 藤本由 田宮 安井 小林洋 安本
	前原	菅野	
生きがい推進委員会 〔第3(金)16:00〕	委員長	副委員長	藤本勇 藤本由 フェン アイン 澤田 津田
	片山	藤原	
環境美化委員会 〔第4(金)14:00〕	委員長	副委員長	総施設長・甲斐・中井・大津
	吉岡	土居原	

令和4年度 各部署 月間行動指針・目標（私は敬愛の心で感応し 誠実に行動します）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総務係	私は、業務が効率的に行えるよう事務所内の整理整頓に努めます。	私は、係内で所任を確認し合い、互いの時間を有効に使います。	私は、各自コスト削減を意識し、他部署に対して働きかけよう努めます。	私は、節電、節水を意識し、コスト削減できるよう心掛けます。	私は、再度、気を締め基本的な感染防止対策に努めます。	私は、感染対策が最優先となるため、その他の経費を抑えるよう努めます。	私は、ケアレスミスがなく、正確な情報共有を行い、業務を遂行します。	私は、部署内でのホウレンソウ報告・連絡・相談を大切に、業務の効率化を心掛けます。	私は、自己の体調変化に留意し、不調時は早期対応を取るよう心掛けます。	私は、「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を再確認し、対応や当部署の役割の意識付けを行います。	私は、コスト削減を意識し、適切な予算管理を行います。	私は、経費削減及び節電等を心掛けます。	
生活相談係	私は、部署内において報告・連絡を密に行い、業務が円滑に進むよう努めます。	私は、係員間・他部署間との信頼関係を築けるよう、思いやりの心を持ち相談援助業務を行います。	私は、ご利用者及びご家族との信頼関係を築けるよう、思いやりの心を持ち相談援助業務を行います。	私は、利用者一人一人のニーズに対応し、より良い生活を送って頂けるよう他職種との連携を図ります。	私は、基本的感染対策に留意し、施設内へ感染症を持ち込まないよう努めます。	私は、感染源の特定込みを防止するため、基本的感染対策を徹底し、自己の体調管理に努めます。	私は、特養新単入所面談を進め、特養空床の減少と実働稼働率向上を目指します。	私は、特養ショート73床実働稼働率前年比増を目指します。	私は、Zoomや書面を活用し、各部署間の行き来を最小限にする共に、引き継ぎ感染予防に努めます。	私は、感染症対策でコミュニケーションが図り難い中、部署内・外の報・連・相を密にし、スムーズな業務遂行に努めます。	私は、業務が円滑に進むよう報・連・相」を的確に行うよう努めます。	私は、他職種・連携を図って各業務所ご利用者様、ご家族様と信頼関係を築き、サービス利用継続に繋げられるよう努めます。	
栄養管理	私は、献立に旬の食材を取り入れ、食事から春の訪れを感じて頂けるよう努めます。	私は、災害発生時、備蓄食料庫において柔軟に対応できる環境を整えます。	私は、食中毒3原則予防（つけない・増やさない・やっつける）を徹底し、安全な食事の提供に努めます。	私は、厨房スタッフと共に、ご利用者に喜んでいただける行事食の提供を行います。	私は、厨房スタッフとの情報共有を密にし、業務の円滑を図ります。	私は、接触感染予防のため、電話やパソコン、ノブ等、換気時間でのアルコール消毒の徹底に努めます。	私は、厨房スタッフと共に、ご利用者に喜んでいただける食事の提供に努めます。	私は、食品からのノロウイルス感染が起きないよう、手洗いの励行と健康状態の把握管理に努めます。	私は、厨房スタッフと円滑なコミュニケーションを図り、真心込めた食事を提供します。	私は、感染予防対策を徹底し、体調管理に努めていきます。	私は、食事形態の特性を見つめ直し、個々に適した食事の提供に努めます。	私は、ご利用者様に季節を感じていただけるような行事食の提案を行います。	私は、ご利用者様に季節を感じていただけるような環境整備に努めます。
生活支援係	私は、入居者が快適に過ごせるよう、環境整備に努めます。	私は、入居者に対して水分補給を行い、熱中症予防に努めます。	私は、入居者との関わり大切に、毎日が心地よく過ごせるよう努めます。	私は、入居者に対して水分補給を行い、熱中症予防に努めます。	私は、感染予防のため、換気・消毒を行い、入居者に手洗いの声掛けを行います。	私は、感染予防に留意し、換気・環境整備に努めます。	私は、手洗い・うがいの声掛けと換気を徹底し、感染予防に努めます。	私は、年度末に向けての行事など、入居者に迎える喜びを感じていただけるよう心掛けます。	私は、手洗いの励行と健康状態の把握管理に努めます。	私は、感染予防対策を徹底し、体調管理に努めていきます。	私は、感染対策をしっかりと行い、季節の移り変わりを感じていただけるよう努めます。	私は、感染予防として換気と環境整備に努めます。	私は、感染対策をしっかりと行い、季節の移り変わりを感じていただけるよう努めます。
海ユニット	私は、居室やフロア内の整理整頓を行い、皆が気持ちよく過ごせる環境づくりをします。	私は、利用者に気持ちの良い日常を過ごしていただけるよう衣類の乱れを整え、こまめな整姿を行います。	私は、利用者が快適に生活できるような環境作りを心掛けます。	私は、利用者の体調変化に留意し、早期に情報共有を行い、対応できるよう努めます。	私は、ご利用者の体調を把握し、こまめな水分補給と室温調整を行います。	私は、フロアや居室の整理整頓を行い、利用者が過ごしやすい環境づくりに努めます。	私は、季節の変化によるご利用者の体調や様子の変化に直ぐ気づけるよう努めます。	私は、フロアや居室の整理整頓を行い、利用者が過ごしやすい環境づくりに努めます。	私は、利用者と関わりの時間を大切にコミュニケーションを図り利用者が個々への理解を深めます。	私は、ご利用者が快適に過ごせるよう、衣類に温度調整を行います。	私は、体調に注意し、こまめな水分補給に努めます。	私は、報告・連絡・相談を密に業務をスムーズに進めるよう努めます。	私は、報告・連絡・相談を密に業務をスムーズに進めるよう努めます。
花ユニット	私は、気温の変化に合わせて衣類や室温調整を行い、ご利用者の過ごしやすさ環境を整えます。	私は、ご利用者が安全に生活出来るよう環境整備に努めます。	私は、利用者がお互いに気持ちよく過ごせるよう環境整備や言葉かけに注意します。	私は、利用者の服装や空調の管理を行い、快適に過ごしていただけるよう努めます。	私は、室温調整や水分補給を行い、熱中症対策に努めます。	私は、感染予防のため換気や手洗いを意識して行動します。	私は、日々の状態を把握し、細やかな変化にも気づき対応できるように努めます。	私は、利用者の衣類の調整と室温に注意しながら常時換気を行い、感染予防に努めます。	私は、フロアや居室などの環境整備と清掃に努め利用者が安全に過ごしやすい環境を作ります。	私は、感染対策に努めながらも利用者との関わりを大切にします。	私は、利用者の体調の把握を行い、様々な感染症への可能性を考慮した対応を行います。	私は、ご利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、日々の生活に楽しみを持っています。	私は、ご利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、日々の生活に楽しみを持っています。
グループホーム	私は、気温に合わせて衣類や室温調整を行い、入居者の体調管理に努めます。	私は、朝夕と日中の気温差に注意しながら、換気と消毒を徹底し感染対策に努めます。	私は、職員手作りの朝食やおやつ、手作り料理で、一人一人の好みの手料理を盛り入れて、楽しく食事をしています。	私は、入居者様にとって安心・安全に生活していただけるよう環境整備に努めます。	私は、利用者に水分補給を促し、笑顔で過ごすケアを行います。	私は、手洗い・消毒、水分補給の大切さを伝え、入居者の体調管理に努めます。	私は、入居者の体調管理に留意し、手洗い・うがいを徹底し、感染症の予防に努めます。	私は、居室の整理整頓・清掃を心がけ、居心地の良い空間作りを努めます。	私は、感染症対策を実施しながら、施設内での散歩など、入居者の気分転換を図ることに努めます。	私は、感染対策を行いつつ、入居者の生活の場の環境整備・清掃に努めます。	私は、元気に生活して頂く為に、日頃より状態観察、体調確認、水分補給、空調温度等に気を付けます。	私は、室内の温度調整、換気などに気を配り、皆様が心地よい生活を送るための環境を整え、一日が終えられるよう努力します。	私は、室内の温度調整、換気などに気を配り、皆様が心地よい生活を送るための環境を整え、一日が終えられるよう努力します。
グループホーム	私は、感染対策をしっかりと行い、季節の移り変わりを感じられるようドライブや外気浴等を行います。	私は、入居者に寄り添った丁寧な支援・介助に努めます。	私は、日中・夜間の寒暖差が激しい季節のため入居者の体調変化の把握に努めます。	私は、脱水症状に気をつけ、水分補給に努めます。	私は、入居者に寄り添った話を聴き、穏やかに過ごしていただけるよう努めます。	私は、レクリエーションを重点的に行い、楽しく過ごしていただけるよう努めます。	私は、朝・夕の気温差に気を付け、衣類も調整しながら体調管理に努めます。	私は、個別、少人数での外気浴や散歩の機会を増やして季節を感じていただきます。	私は、通宜、換気を行い感染予防に努めます。	私は、入居者と接する際に顔の表情や顔色、入居者の体調確認、入居者の体調変化の早期発見に努めます。	私は、入居者と接する際に顔の表情や顔色、入居者の体調確認、入居者の体調変化の早期発見に努めます。	私は、入居者と接する際に顔の表情や顔色、入居者の体調確認、入居者の体調変化の早期発見に努めます。	私は、入居者と接する際に顔の表情や顔色、入居者の体調確認、入居者の体調変化の早期発見に努めます。